

世界の高配当株式ファンド（通貨選択シリーズ・毎月分配型）資源国通貨コース 〈愛称 セカハイ〉

償還 運用報告書（全体版）

第82期（償還）（償還日 2018年7月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「世界の高配当株式ファンド（通貨選択シリーズ・毎月分配型）資源国通貨コース」は、信託約款の規定に基づき、2018年7月5日に信託期間が終了し、償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2011年9月16日から2018年7月5日までです。
運用方針	主として、世界の高配当利回り株式を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます）の一部、またはすべてに投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド ナチュラル・リソース・カレンシーズ・クラス」受益証券「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641618>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近25期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率 %	投 資 信 託 組 入 比 %	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 率				
58期(2016年7月11日)	円 銭 7,965		円 100	% △3.6		% —	96.9	百万円 98
59期(2016年8月9日)	8,479		100	7.7	—	97.1	104	
60期(2016年9月9日)	8,401		100	0.3	—	96.9	104	
61期(2016年10月11日)	8,286		100	△0.2	—	97.0	103	
62期(2016年11月9日)	8,537		100	4.2	—	97.1	117	
63期(2016年12月9日)	9,059		100	7.3	—	97.1	125	
64期(2017年1月10日)	9,472		100	5.7	—	97.0	130	
65期(2017年2月9日)	9,393		100	0.2	—	97.1	135	
66期(2017年3月9日)	9,803		100	5.4	—	97.1	164	
67期(2017年4月10日)	9,383		100	△3.3	—	96.8	181	
68期(2017年5月9日)	9,537		100	2.7	—	97.0	132	
69期(2017年6月9日)	9,393		100	△0.5	—	96.9	138	
70期(2017年7月10日)	9,508		100	2.3	—	97.0	140	
71期(2017年8月9日)	9,546		100	1.5	—	98.6	147	
72期(2017年9月11日)	9,286		100	△1.7	—	98.1	150	
73期(2017年10月10日)	9,600		100	4.5	—	99.7	140	
74期(2017年11月9日)	9,495		100	△0.1	—	102.5	150	
75期(2017年12月11日)	9,496		100	1.1	—	97.5	161	
76期(2018年1月9日)	10,161		100	8.1	—	98.0	173	
77期(2018年2月9日)	9,060		100	△9.9	—	95.1	158	
78期(2018年3月9日)	9,108		100	1.6	—	95.3	141	
79期(2018年4月9日)	8,786		100	△2.4	—	97.0	132	
80期(2018年5月9日)	8,663		100	△0.3	—	96.9	126	
81期(2018年6月11日)	8,540		100	△0.3	—	97.0	114	
(償還時)	(償還価額)							
82期(2018年7月5日)	8,307.94		—	△2.7	—	—	93	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

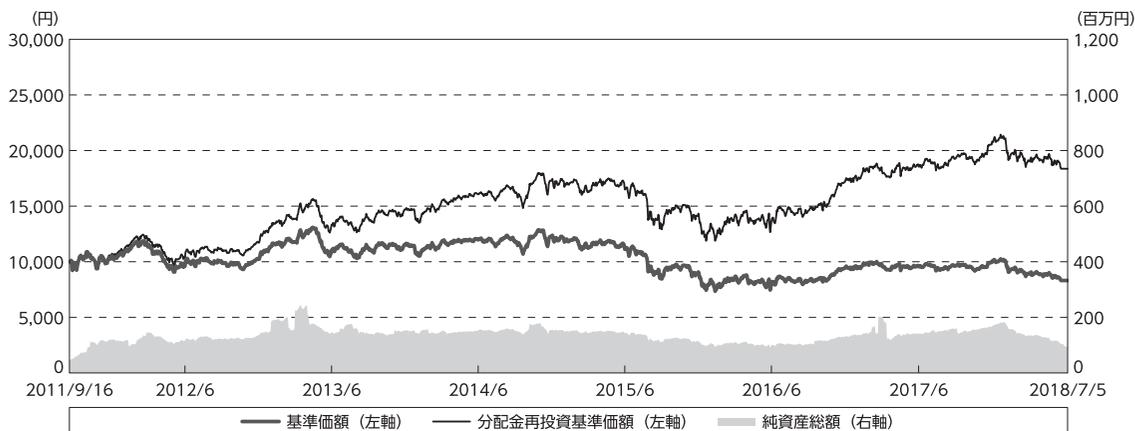
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率	
第82期	(期 首) 2018年6月11日	円 銭 8,540	% -	% 97.0	
	6 月 末	8,310	△2.7	-	
	(償還時) 2018年7月5日	(償還価額) 8,307.94	△2.7	-	

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2011年9月16日～2018年7月5日）

設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円
 第 82 期末（償還日）：8,307円94銭（既払分配金（税込み）：8,000円）
 騰 落 率：83.6%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の高配当利回り株式に実質的な投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なってきました。また、原則として原資産通貨売り、資源国通貨（オーストラリアドル、ブラジルリアル、南アフリカランドの3通貨）買いの為替取引を行ないました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・世界各国の中央銀行による金融緩和政策が継続したことや追加的な金融緩和策が実施されたこと。
- ・世界景気の回復期待が高まったこと。
- ・米国の税制改革法案が可決され、企業収益の押し上げ効果となったこと。
- ・対オーストラリアドルで円安傾向となったこと。

＜値下がり要因＞

- ・欧州債務危機に対する懸念が高まったこと。
- ・地政学的リスクや貿易戦争への懸念が高まったこと。
- ・期間の半ばなどにおいて中国景気の減速が懸念されたことや資源価格が低迷したこと。
- ・対ブラジルリアル、対南アフリカランドで円高傾向となったこと。

投資環境

（海外株式市況）

世界の株式市場における株価は、期間の初めから期間末にかけて、総じて上昇基調となりました。期間の初めは、欧州債務危機に対する懸念などから下押しする局面はあったものの、欧州連合（EU）・ユーロ圏当局による対応策への期待や実際の取り組みに加えて、世界各国の中央銀行による金融緩和政策が実施されたことなどから、総じて上昇基調で始まりました。その後も、米国の「財政の崖」問題や地政学的リスクへの懸念などが一時的な下押し要因となったものの、世界各国の中央銀行による金融緩和政策の継続や追加的な金融緩和策が実施され、世界景気の回復期待が高まったことなどから、上昇基調が継続しました。2015年央から2016年末にかけては、中国景気の減速懸念、資源価格の下落などが売り材料となる一方、中国における金融緩和策や経済対策、米国における減税や財政支出の拡大による景気刺激策への期待などが買い材料となり、総じて横ばい基調となりました。2017年以降は、貿易戦争への懸念などはあったものの、世界の景気見通しが改善したことや米国において税制改革が実現し、主要企業の業績予想が大きく上方修正されたことなどから、再び上昇基調となりました。

（国内短期金利市況）

期間の初めから2013年1月にかけては、日銀がデフレ脱却に向けて金融緩和の強化を実施したことなどを背景に、無担保コール翌日物金利は概ね0.1%を挟んだ水準で、国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は概ね0.1%を上回る水準で推移しました。

2013年2月から2015年12月にかけては、2013年3月に黒田日銀総裁が就任後、4月に「量的・質的金融緩和」を導入したことなどから、無担保コール翌日物金利は概ね0.1%を下回る水準で推移しました。その間、TB3ヵ月物金利は、2014年9月にはマイナス金利まで低下し、その後も概ね0.0%を挟んだ水準で推移しました。

2016年1月以降は、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けて、無担保コール翌日物金利は-0.07%近辺まで低下して期間末を迎えました。TB3ヵ月物金利は、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.14%近辺にて期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため「グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド ナチュラル・リソース・カレンシーズ・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

当ファンドは2011年9月16日の設定以来、約6年9ヵ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2018年7月5日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド ナチュラル・リソース・カレンシーズ・クラス）

株価指標面から割安感が強く、業績や財務面で安心感があり、相対的に高い配当水準を維持することが期待される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

国別では、期間の前半は、イギリス、スペインなどを総じて積極姿勢とする一方で、ドイツ、オーストラリアなどは総じて消極姿勢としました。期間の後半は、カナダ、イタリア、ノルウェーなどを総じて積極姿勢とする一方、ドイツ、フランス、スイスなどを総じて消極姿勢としました。業種別では、期間の前半は、業績面で安定感があるヘルスケアを総じて積極姿勢としました。期間の後半は、成長率が高く株主還元策の拡充が期待される情報サービスなどを総じて積極姿勢とし、成長性で見劣りし金利上昇により相対的に魅力度が低下する公益などを総じて消極姿勢としました。

また、原則として原資産通貨売り、資源国通貨（オーストラリアドル、ブラジルレアル、南アフリカランドの3通貨）買いの為替取引を行ないました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

分配金

信託期間中における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は8,000円（税込み）となりました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

○1万口当たりの費用明細

(2018年6月12日～2018年7月5日)

項 目	第82期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 6	% 0.067	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投 信 会 社）	(1)	(0.018)	委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(4)	(0.048)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（受 託 会 社）	(0)	(0.002)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.008	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印 刷 費 用）	(1)	(0.007)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	7	0.075	
作成期間の平均基準価額は、8,310円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○売買及び取引の状況

(2018年6月12日～2018年7月5日)

投資信託証券

銘 柄		第82期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	千口	千円	千口	千円	
	—	—	123, 119	108, 306	

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第82期				
	設 定		解 約		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
	千口	千円	千口	千円	
マネー・アカウント・マザーファンド	—	—	116	116	

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月12日～2018年7月5日)

利害関係人との取引状況

＜世界の高配当株式ファンド（通貨選択シリーズ・毎月分配型）資源国通貨コース＞

区 分	第82期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	—	—	—	108	108	100.0
金銭信託	253	253	100.0	253	253	100.0

＜マネー・アカウント・マザーファンド＞

区 分	第82期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金銭信託	5,029	5,029	100.0	5,029	5,029	100.0

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年6月12日～2018年7月5日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年6月12日～2018年7月5日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2018年7月5日現在)

2018年7月5日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第81期末	
		口	数
グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド ナチュラル・リソース・カレンシーズ・クラス			千口 123,119
合	計		123,119

親投資信託残高

銘	柄	第81期末	
		口	数
マネー・アカウント・マザーファンド			千口 116

○投資信託財産の構成

(2018年7月5日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 96,662	% 100.0
投資信託財産総額	96,662	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 時
	2018年7月5日現在
	円
(A) 資産	96,662,833
コール・ローン等	96,662,833
(B) 負債	2,981,680
未払解約金	2,903,908
未払信託報酬	69,961
未払利息	170
その他未払費用	7,641
(C) 純資産総額(A-B)	93,681,153
元本	112,761,008
償還差損金	△ 19,079,855
(D) 受益権総口数	112,761,008口
1万口当たり償還価額(C/D)	8,307円94銭

(注) 当ファンドの第82期首元本額は134,110,036円、第82期中追加設定元本額は327,801円、第82期中一部解約元本額は21,676,829円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第82期0.830794円です。

(注) 2018年7月5日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は19,079,855円です。

○損益の状況

項 目	第82期
	2018年6月12日～ 2018年7月5日
	円
(A) 配当等収益	△ 1,456
支払利息	△ 1,456
(B) 有価証券売買損益	△ 2,539,818
売買益	90,045
売買損	△ 2,629,863
(C) 信託報酬等	△ 77,607
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,618,881
(E) 前期繰越損益金	△15,415,400
(F) 追加信託差損益金	△ 1,045,574
(配当等相当額)	(33,881,604)
(売買損益相当額)	(△34,927,178)
償還差損金(D+E+F)	△19,079,855

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年9月16日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年7月5日		資産総額	96,662,833円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	2,981,680円
受益権口数	46,649,876口	112,761,008口	66,111,132口	純資産総額	93,681,153円
元本額	46,649,876円	112,761,008円	66,111,132円	受益権口数	112,761,008口
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	64,025,379円	64,464,676円	10,069円	－円	－%
第2期	107,681,316	114,296,643	10,614	100	1
第3期	113,708,371	115,319,581	10,142	100	1
第4期	115,560,588	117,759,279	10,190	100	1
第5期	106,886,046	117,593,981	11,002	100	1
第6期	107,653,745	124,126,749	11,530	100	1
第7期	128,080,174	142,614,833	11,135	100	1
第8期	120,941,029	123,718,631	10,230	100	1
第9期	116,411,688	110,160,442	9,463	100	1
第10期	120,343,819	119,440,866	9,925	100	1
第11期	127,411,834	129,627,271	10,174	100	1
第12期	121,507,561	121,046,668	9,962	100	1
第13期	125,394,801	123,207,037	9,826	100	1
第14期	129,138,608	122,553,453	9,490	100	1
第15期	126,877,311	125,413,683	9,885	100	1
第16期	133,595,931	142,262,236	10,649	100	1
第17期	164,864,063	190,228,289	11,538	100	1
第18期	165,525,845	199,758,277	12,068	100	1
第19期	189,026,457	233,590,733	12,358	100	1
第20期	135,207,804	172,338,036	12,746	100	1
第21期	136,731,577	152,921,630	11,184	100	1
第22期	129,271,655	144,450,876	11,174	100	1
第23期	159,709,548	173,558,511	10,867	100	1
第24期	135,361,818	145,579,018	10,755	100	1
第25期	127,446,008	137,808,493	10,813	100	1
第26期	120,547,961	135,614,445	11,250	100	1
第27期	133,898,772	151,116,155	11,286	100	1
第28期	131,361,419	150,646,398	11,468	100	1
第29期	139,285,141	150,989,000	10,840	100	1
第30期	125,524,523	144,269,615	11,493	100	1

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	126,506,009円	147,702,065円	11,675円	100円	1%
第32期	122,787,914	145,425,909	11,844	100	1
第33期	124,900,108	149,963,759	12,007	100	1
第34期	129,037,163	153,326,909	11,882	100	1
第35期	128,106,994	145,413,324	11,351	100	1
第36期	129,131,549	157,906,579	12,228	100	1
第37期	128,134,602	146,700,637	11,449	100	1
第38期	141,173,385	171,325,867	12,136	100	1
第39期	130,409,289	163,189,836	12,514	100	1
第40期	128,367,919	155,783,516	12,136	100	1
第41期	126,006,178	150,282,959	11,927	100	1
第42期	127,389,445	146,923,958	11,533	100	1
第43期	127,674,318	147,604,911	11,561	100	1
第44期	127,927,487	149,842,073	11,713	100	1
第45期	128,362,892	145,723,029	11,352	100	1
第46期	128,064,770	134,370,378	10,492	100	1
第47期	128,748,680	137,585,918	10,686	100	1
第48期	128,776,663	115,592,133	8,976	100	1
第49期	130,426,040	121,764,007	9,336	100	1
第50期	130,920,894	125,491,344	9,585	100	1
第51期	127,817,965	117,987,857	9,231	100	1
第52期	127,475,919	99,685,282	7,820	100	1
第53期	128,206,829	99,278,868	7,744	100	1
第54期	128,030,276	104,299,636	8,146	100	1
第55期	127,712,398	104,053,444	8,147	100	1
第56期	127,739,173	102,554,134	8,028	100	1
第57期	122,834,553	102,799,703	8,369	100	1
第58期	123,075,740	98,030,351	7,965	100	1
第59期	123,468,898	104,695,301	8,479	100	1
第60期	124,069,733	104,236,760	8,401	100	1
第61期	125,036,316	103,607,020	8,286	100	1
第62期	138,003,582	117,812,969	8,537	100	1
第63期	138,622,520	125,584,945	9,059	100	1
第64期	138,237,355	130,934,562	9,472	100	1
第65期	143,901,364	135,166,324	9,393	100	1
第66期	167,517,114	164,210,173	9,803	100	1
第67期	193,092,348	181,170,868	9,383	100	1
第68期	138,824,074	132,403,371	9,537	100	1
第69期	147,429,379	138,478,626	9,393	100	1

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	147,539,345円	140,279,446円	9,508円	100円	1%
第71期	154,708,385	147,678,765	9,546	100	1
第72期	162,310,957	150,719,119	9,286	100	1
第73期	145,983,391	140,140,628	9,600	100	1
第74期	158,480,120	150,478,197	9,495	100	1
第75期	170,097,998	161,529,611	9,496	100	1
第76期	170,452,229	173,188,564	10,161	100	1
第77期	174,733,080	158,304,499	9,060	100	1
第78期	155,804,945	141,901,505	9,108	100	1
第79期	150,850,263	132,536,343	8,786	100	1
第80期	145,780,473	126,290,588	8,663	100	1
第81期	134,110,036	114,532,504	8,540	100	1

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	8,307円94銭
-----------------	-----------

○お知らせ

約款変更について

2018年6月12日から2018年7月5日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。